



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 東

コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 副本部長(総務部担当)兼 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,254	17.4	557	472.3	515	820.4	339	
2023年3月期第2四半期	11,294	22.8	97	87.7	56	92.5	25	94.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	10.36	
2023年3月期第2四半期	0.78	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	23,818	13,985	58.7	427.05
2023年3月期	23,777	14,060	59.1	429.32

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 13,985百万円 2023年3月期 14,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				14.00	14.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	19.8	1,000	20.0	1,000	25.7	680	30.0	20.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	32,800,000 株	2023年3月期	32,800,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	50,302 株	2023年3月期	50,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	32,749,698 株	2023年3月期2Q	32,749,698 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(収益認識関係)	9
3. 補足情報	10
四半期受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の類型変更により、社会経済活動が正常化する中で、企業の設備投資は脱炭素・デジタル化の潮流を受け、増加基調で推移しました。個人消費についても物価高による下押しはあるものの、賃上げの加速、緩和的な財政・金融政策の継続により内需を中心に緩やかに回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、公共建設投資、民間建設投資ともに堅調に推移しているものの、原材料価格の高騰や建設技術者・労働者不足により、資材価格・労務費などの建設コストが上昇する懸念は依然として払拭されず、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当第2四半期累計期間における工事受注高は15,084百万円（前年同四半期比173.2%増）となり、売上高13,254百万円（前年同四半期比17.4%増）、営業利益557百万円（前年同四半期比472.3%増）、経常利益515百万円（前年同四半期比820.4%増）、四半期純利益339百万円（前年同四半期は四半期純利益25百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高15,084百万円（前年同四半期比173.2%増）、売上高12,964百万円（前年同四半期比17.9%増）、セグメント利益1,071百万円（前年同四半期比77.8%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高16百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益5百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。

(碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高273百万円（前年同四半期比4.0%減）、セグメント利益10百万円（前年同四半期はセグメント損失8百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比41百万円増加の23,818百万円となりました。この主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等294百万円の増加等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比115百万円増加の9,833百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等225百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比74百万円減少の13,985百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益339百万円の計上による増加と、配当金の支払いによる458百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は58.7%（前事業年度末は59.1%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末比564百万円減少の8,869百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は61百万円（前年同四半期は資金の減少431百万円）となりました。これは主に税引前四半期純利益の計上、工事損失引当金の増加による資金の増加に対し、売上債権の増加、未払消費税等の減少及び未収消費税等の増加による資金の減少が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は39百万円（前年同四半期は資金の減少81百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は462百万円（前年同四半期は資金の減少461百万円）となりました。これは主に配当金の支払額によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2023年5月12日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,433	8,869
受取手形・完成工事未収入金等	10,967	11,262
売掛金	214	259
未成工事支出金	3	28
棚卸不動産	0	0
商品及び製品	9	16
材料貯蔵品	70	64
その他	247	448
流動資産合計	20,947	20,948
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,121	1,124
機械、運搬具及び工具器具備品	1,900	1,925
土地	862	862
リース資産	49	46
減価償却累計額	△2,300	△2,349
有形固定資産合計	1,633	1,607
無形固定資産	44	39
投資その他の資産		
投資有価証券	382	457
長期貸付金	7	6
前払年金費用	621	619
その他	145	144
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,152	1,222
固定資産合計	2,829	2,870
資産合計	23,777	23,818

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,725	4,647
電子記録債務	2,011	2,195
短期借入金	800	800
未払法人税等	30	256
未成工事受入金	1,535	1,251
完成工事補償引当金	48	30
工事損失引当金	62	194
賞与引当金	95	118
その他	254	221
流動負債合計	9,563	9,716
固定負債		
繰延税金負債	129	97
その他	24	19
固定負債合計	153	116
負債合計	9,717	9,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	12,163	12,044
自己株式	△4	△4
株主資本合計	14,001	13,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	58	103
評価・換算差額等合計	58	103
純資産合計	14,060	13,985
負債純資産合計	23,777	23,818

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	10,992	12,964
碎石事業売上高	285	273
不動産事業売上高	16	16
売上高合計	11,294	13,254
売上原価		
完成工事原価	10,214	11,711
碎石事業売上原価	279	253
不動産事業売上原価	11	10
売上原価合計	10,505	11,976
売上総利益		
完成工事総利益	778	1,252
碎石事業総利益	5	20
不動産事業総利益	5	5
売上総利益合計	789	1,278
販売費及び一般管理費	691	720
営業利益	97	557
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	4
受取事務手数料	2	2
固定資産売却益	4	—
還付加算金	0	0
未払配当金除斥益	2	2
雑収入	0	0
営業外収益合計	13	9
営業外費用		
支払利息	10	8
損害補償損失引当金繰入額	30	—
訴訟和解金	7	43
雑支出	8	—
営業外費用合計	55	51
経常利益	56	515
税引前四半期純利益	56	515
法人税、住民税及び事業税	13	228
法人税等調整額	16	△52
法人税等合計	30	176
四半期純利益	25	339

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	56	515
減価償却費	67	58
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	132
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	30	—
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△12	2
受取利息及び受取配当金	△3	△4
支払利息	10	8
訴訟和解金	7	43
売上債権の増減額 (△は増加)	2,738	△339
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△0	△25
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	471	△283
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,079	105
未払又は未収消費税等の増減額	△716	△332
その他	293	82
小計	△140	△36
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△11	△8
訴訟和解金の支払額	△7	△43
法人税等の支払額	△277	△17
法人税等の還付額	0	39
営業活動によるキャッシュ・フロー	△431	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86	△30
有形固定資産の売却による収入	4	—
無形固定資産の取得による支出	△2	△0
長期貸付金の回収による収入	1	1
投資有価証券の取得による支出	—	△10
その他	1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5	△6
配当金の支払額	△455	△455
財務活動によるキャッシュ・フロー	△461	△462
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△974	△564
現金及び現金同等物の期首残高	9,183	9,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,208	8,869

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	37	—	285	323
一定の期間にわたり移転される財	10,954	—	—	10,954
顧客との契約から生じる収益	10,992	—	285	11,278
その他の収益	—	16	—	16
外部顧客への売上高	10,992	16	285	11,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	10,992	16	285	11,294
セグメント利益又は損失(△)	602	5	△8	599

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	599
全社費用(注)	△502
四半期損益計算書の営業利益	97

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人件費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
（単位：百万円）

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	111	—	273	385
一定の期間にわたり移転される財	12,852	—	—	12,852
顧客との契約から生じる収益	12,964	—	273	13,238
その他の収益	—	16	—	16
外部顧客への売上高	12,964	16	273	13,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0
計	12,964	16	274	13,254
セグメント利益	1,071	5	10	1,087

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,087
全社費用（注）	△530
四半期損益計算書の営業利益	557

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人件費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報）」に記載のとおりであります。

3. 補足情報

四半期受注の概況

(1) 受注実績

項目	受注高	
2024年3月期第2四半期累計期間	15,084百万円	173.2%
2023年3月期第2四半期累計期間	5,521百万円	31.1%

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項目			前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		比較増減	増減率
			金額	構成比	金額	構成比		
建	土木	官公庁	2,993	54.2%	11,111	73.6%	8,118	271.2%
		民間	167	3.0%	24	0.2%	△142	△85.5%
		計	3,160	57.2%	11,135	73.8%	7,975	252.3%
設	建築	官公庁	396	7.2%	40	0.3%	△356	△89.8%
		民間	1,964	35.6%	3,908	25.9%	1,944	99.0%
		計	2,360	42.8%	3,949	26.2%	1,588	67.3%
業	計	官公庁	3,390	61.4%	11,152	73.9%	7,761	229.0%
		民間	2,131	38.6%	3,932	26.1%	1,801	84.5%
		計	5,521	100%	15,084	100%	9,563	173.2%

(2) 受注予想

項目	受注高	
2024年3月期 通期予想	28,500百万円	0.6%
2023年3月期 通期実績	28,327百万円	16.9%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率